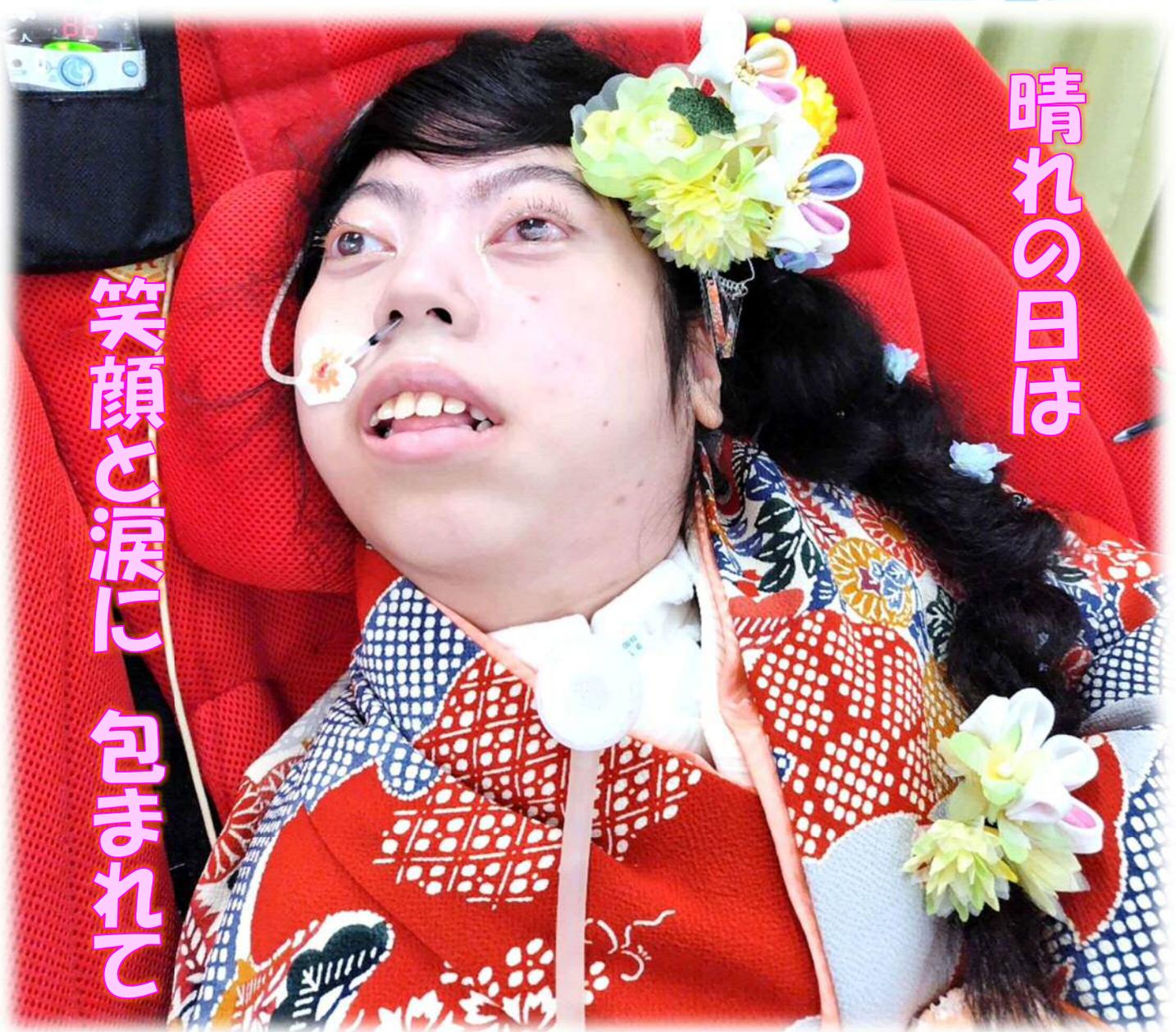


とんがらし通信



笑顔と涙に
包まれて

晴れの日



No. 266



～主な内容～

- ・施設長コラム
- ・はたちを祝う会
- ・活動紹介（遊覧船 プロレス観戦
- ・Close-up!
- ・つどいマルシェ
- ・職員コラム
- ほか
- ほか

仙台つどいの家編集室
発行責任者 山口 収
発行日 2023年11月25日
〒983-0836 仙台市宮城野区幸町3丁目12-16
Tel 022(293)3751 Fax 022(293)3752
E-mail sendai@tsudoinoie.or.jp
ホームページ <http://www.tsudoinoie.or.jp>



想いの実現に立ち会えるしあわせは… の巻

今年は記録的な春から夏だなあと感じていましたが、やっぱりしっかりと秋はやって来るのですねえ…。この数日急激に寒くなって、ちょっとうろたえています。1年で一番過ごしやすいこの季節を逃すまいと、仙台つどいの家の面々はいそいそとお出かけに勤しんだのでした。。

品田貴文さんと櫻井賢治さん。以前のとんがらし通信でも登場しましたが、この二人は学校時代の同級生でとても仲良しなのです。仲良しと言ってもいつもべたべたするような感じではなくて、お互いに静かに相手のことを思いやったり、視線で会話するようなかっいい関係なのです。これまでも『品田賢治』と称して、かつて通所していた支倉つどいの家界隈を懐かしみながら散策したりという活動をしてきましたが、この秋には二人でスカイツリーに行ってきました。品田さんは高いところが大好きで、以前から『スカイツリーに登ってみたいなあ』という夢がありましたが、今回その夢を大親友の賢治さんと共に実現したかったのです。車いすの二人と職員二人の珍道中は、新幹線で出会った初対面の人と仲良くなったりしてそれはそれは楽しいものでした。。詳しくは次号で紹介する…かもしれん…(たぶん…)

佐々木健郎さんは大のF1好きで、家では毎日レースのDVDを見ています。以前からそのことを知っている職員たちは『いつか健郎さんとレースを見に行きたいねえ』と話していましたが、なかなか実現できませんでした。11月の月案検討の折、一人の職員が唐突に『今度の祝日開館日に健郎さんとSUGOに行きたい!』と切り出しました。スポーツランドSUGOは国際レーシングコースもある東北随一のサーキットです。思い付きともとれる発言でしたが、この機会を逃したらまた『行きたいけど行けない』状況は続きます。調べてみるとレースは開催されない日でしたがスーパーカーイベントとサーキットRUNが催されることが分かり、みんな『行っちゃえ!行っちゃえ!』。。ということで鈴木達紀さんを誘って職員と4人で出かけて行ったのでした。初めての場所だし緊張で動けなくなっちゃうかもなあ?という私の予感も微塵も当たらず、目をランランと輝かせてコースを走るレーシングカーを見ている姿の写真と動画をお土産に、意気揚々と帰ってきたのでした。

後藤彩也佳さんは、昨年度『早川奈津子さんと温泉旅行をしておいしいものを食べる』ことを目標にしていました。咀嚼や嚥下が難しく普段は胃ろうからお食事を摂る彩也佳さんですが、おいしいものは大好き。スープやスイーツなどを味見するのが楽しみです。同じく食べることが大好きで仙台つどいの家のホームページに『グルメリポート』などを掲載していた奈津子さんとは、ホテルやレストランにランチ外出に出かけたりしていたので、二人とも自然とそういう目標になっていきました。しかし…昨年度途中で奈津子さんが体調を崩し逝去してしまい、旅行の計画はいったん白紙になりました。大切なお友達を亡くした彩也佳さんはしばらく旅行の話はしたくないようでしたが、職員の勧めもあり今年度の目標を『お友達を誘って温泉旅行』としました。春からお友達を誘い、旅行の計画を立て、宿を予約し、下見に出かけ…。そしてこの秋、松田翠さん・田中七海さんと共に秋保温泉に1泊旅行に行ってきました。牛タン・合鴨ロースト・カレー・ノンアルコール・スイーツ…と、夕食の時間に職員から次々と送られてくる『味見動画』にはニコニコの彩也佳さんが写っていて、2年越しの想いを叶えた喜びが感じられたのでした。。

こうした利用者さんたちの夢や想いを近くで一緒に実現できることに、職員たちは日々心を震わせているのです。今日もせっせと、利用者さんの輝く活動や外出のネタを考えています。

そして、それを目の当たりにできる私自身も、いつもとても嬉しく幸せな気持ちにさせてもらっているのです。だからこのお仕事は、堪らないのですね～! (管理者 山口 収)

奈央さん はたち おめでとう！！

9月6日に二十歳を迎えられる杉山奈央さんの『はたちを祝う会』を開催しました。2ヶ月前まで入院されていた奈央さんでしたが、ご両親と共にこの日を迎えることを目標に入院生活を送ってきました。1つの目標に向かって頑張り続けた御家族の絆が素晴らしいと感じました。当日の朝から、着物の着付けやヘアセット・お化粧品など様々な準備に目をキョロキョロさせる奈央さん。まずは着付けです。お母様のお姉様から受け継いだ着物を仕立て直しました。想いがたくさん込められた着物に袖を通します👉次はヘアセットです。いつもはお団子でアップにしていますが、今日は横に流すスタイルです。前髪を流すためにおでこに触れると、今まで見たことのないご覧(ノ)の表情していました。くすぐったかったのかもかもしれません・・・😊笑



ヘアセットが終わり髪飾りをつけ、グロス・チークを軽くのせて身支度完成です。鏡に映る自分の姿をじっと見つめる様子がとても印象的でした(→)。「まるで別人！」と思っているかのように、大きく目を見開いてしっかり瞳を動かして見していました。

お昼には、デザートのお祝いプレートがありました🍰プリンの上に生キャラメルがのっていて、奈央さんはプレートを見ると、目をキラキラさせて両手を動かしていました。本番前から、たくさんの出来事があり奈央さんの表情も目まぐるしく変わります♪

いざ！本番！！盛大な拍手👏と共に、たくさんの方が集まる交流ホールに登場しました。お世話になった懐かしい先生や、これから携わってくださる相談員さんから、お祝いのメッセージをいただきました。また、プレゼントや花束などたくさんの頂き



物に囲まれて夢のようなひと時を過ごしました。たくさんの刺激を受け、終始パッチリ目を見開いていた奈央さんの晴れ姿がとても印象的でした！

まだまだ仙台つどいの家での通所生活も始まったばかり・・・これからも、奈央さんのたくさんの表情・しぐさ・行動を見るのがとても楽しみです♪ (記：石木田)



つとしいマルシェ



10月7日(土)に『第2回つとしいマルシェ』を開催しました。コロナ前のバザーに代わるイベントとなって2回目のつとしいマルシェです。今年度は昨年度よりもさらに出店ブースを増やし、飲食ブースも設けてパワーアップしました♪♪♪
募金箱の設置でお世話になっている近隣店舗による出張販売や保護者会によるミニバザーと野菜販売。復活をしたおやじの会による炭火焼き、さんしょグループの手作り雑貨に、めいぶるグループによるパンの販売。
人気のキッチンカーも大集結。

そして…なんと！！もみじグループの櫻井賢治さんによる念願の「カフェ賢治」も出店です。以前の close-up でも紹介したコーヒー好きの賢治さん。日々の活動で行ってきたマスター賢治さんの淹れたコーヒーをたくさんのお客様に楽しんで頂くことが出来ました。前日の準備では、賢治さんが厳選した豆をグループのみんなと協力して挽いていました。いつもは寝ていることも多い賢治さんですが、当日はしっかりと目を開けみんなに手を振ってアピールしていました。コーヒーのいい香りにたくさんの方が集まり、賢治さんも喜んでいました。

この日は、利用者さんもお店を見て回り、ご自身で商品を選んだり、お金の受け渡しを行ったりして買い物を楽しんでいました。大好きなラーメンを食べる陽平さんや、串焼きやジェラートを食べる有さん、みんながそれぞれに楽しんで

お腹も満たしていました。途中パラパラと雨も降る時もありましたが、オープン前から地域のみなさんに大勢お越しいただき、今年も大盛況のうちに終わることが出来ました。

利用者さん・保護者・職員が一丸となって地域のみなさんとの交流ができ、一緒に楽しめたつとしいマルシェはとても有意義なイベントになりました☆

ご来場いただいたみなさんありがとうございました。

来年も楽しみですね～(*^^)v

(記：菊地)



遊覧船と海の幸

9月22日金曜日、1日外出で日本三景松島へ行ってきました。メンバーは鈴木達紀さん、富田樹さん、今透さん、奥山陽介さんと職員3名の計7名でした。当日は行きの車に乗った瞬間から皆さんドキドキ・ワクワクが伝わってくるような表情でした。雨や風を心配していましたが、松島に着くころには晴れてきて最高の行楽日和でした。遊覧船では波がとても穏やかで1人も船酔いなどせず、安心して遊覧船を楽しむことが出来ました。船の2階にある展望デッキに上がると、大小さまざまな島を眺めたり、風を感じたり潮風の匂いなど五感を使って楽しんでいる様子でした。お昼ご飯は「松島さかな市場」へ行きました。新鮮な海の幸が中心で、海鮮丼など皆さんペロリと完食していました。



私自身初めての1日外出でとても緊張していましたが、バタバタとあっという間に時間が過ぎていきました。利用者さん達の普段見ることのできない一面を見ることが出来て、初めての1日外出を全力で楽しむことが出来ました。 (記：齋藤)



女子プロレス

BIGSHOW

In 仙台



今回は仙台つどいの家の休日開館日を利用して、利用者さん3人、職員2人で『センダイガールズプロレスリング』の観戦に出掛けてきました。我々施設にご招待を頂いたようで、つどいの職員の娘さんが選手で出場するというのもあって、期待して応援しようと思って行ってきました。

会場に入ると、熱狂的なファンの方々が多く、声の出し方、応援の仕方など選手によって違うので圧倒されてしまいました。初めて観る光景に利用者さんはプロレスの試合より、周りの飾り物、電飾、強烈な応援団の方が気になり、試合はほぼ観ていません(笑)それでも、迫力ある音響に楽しくなってきたのか、奈美さんは椅子から立ち上がって体を動かして喜びを表現していました。プロレスの試合観戦というよりも、大きな迫力あるイベントに参加して観てきた楽しさの方があったのかもしれません。滅多に女子プロレスを観ることはありませんけどね。

今度は男子プロレスがあった時に、行ってみるとどうなのかな・・・
あっ、ちなみにですが職員の娘さんは勝ちました！！招待頂いた関係者の方に感謝申し上げます。有難うございました。 (記：有住)



内部研修

～永坂葵さん編～

11月8日、第三回内部研修を開催しました。第二回の岩佐美奈さんのお母さんの講話に引き続き、今回は永坂葵さんのお母さんとご本人から生い立ちや現在に至るまでのお話を頂きました。葵さんは生まれつき視覚と聴覚にしょうがいがあり、目は光を感じられる程度で聴覚は補聴器をしてようやく大きな音を聞きとれる程度です。そんな葵さんとお母さんが日々模索しながら様々な機関や人と繋がりを得ていき、葵さんを中心とした支援の輪が形成されていきました。身近にあるキーホルダーやペンなどで「誰がいるのか」「何をするのか」を葵さんに伝える『ネームサイン』を始めていき「ローマ字式サイン」「オブジェクトキューサイン」など葵さんが生きていく上で必要なサインを身に付けていったとの事です。

お母さんのお話で一番印象に残ったことは「葵にたくさんの人が周りにいる事分かってほしい」という言葉でした。視覚や聴覚にしょうがいがあり周りの事を感じる事が難しい葵さんは、ネームサインを使ってようやく誰かが近くにいることを感じる事が出来ます。今までは声がけてのあいさつ程度しか関われていなかったのですが、これからサインを使ってコミュニケーションを取っていくことで「私の周りにはたくさんの人がいる」ということを少しでも実感してもらいたいと思いました。

(記：松原)



仙つ権利擁護委員会

「利用者さんを深く知ろう！」行いました！

10月18日に仙台つどいの家権利擁護委員会を行いました。今回は、2人の利用者さんにスポットを当てて、よく知る職員を話題提供者とし、30分ずつ話し合いました。

1人目のお話では「なぜ興奮しているのかを考えることは出来ていますか？」という質問が話題提供者からありました。日々の支援の中で「興奮している・怒っている」という『見える事実』だけに目が行きがちですが、その背景にあるご本人に起こった出来事やご本人の思いに共感し、その方にあったコミュニケーションで伝えることが大切だと再認識しました。

2人目のお話はその方の切り替えの方法についてでした。場面や場所の気持ちの切り替えに少し時間がかかってしまいますが、ご本人の切り替えに向けての道のりがあるということをお話ししました。

利用者さんを深く知ることで、利用者さんの権利が守られ虐待防止にもつながると考え、今回のテーマにしました。普段は参加する機会の少ない嘱託職員やドライバーの方にも参加して頂き、新たな課題の発見や利用者さんの行動の意味など改めて共有し、職員全員で利用者さんについて考える場となりました。

(記：二階堂)



Close-up!

しょうじあっし 庄司篤史さん



今回の Close-up! は、さんしょグループの庄司篤史さんです。

篤史さんは、人見知りで話しかけられても、なかなか顔が見られないとってもシャイな方です。そんな篤史さんですが、実は人の輪に入ってお話することが大好きです。近くでお出かけや食べ物の話が聞こえると、自慢の立派な眉を上げて「えへっ」と笑って会話に混ざります。とっても表情豊かで篤史さんが笑うとパッと雰囲気が明るくなる、仙台つどいの家のムードメーカー的存在です。



篤史さんは、仙台つどいの家に入ってから9年目。これまでいろいろなことに挑戦してきました。その中で食べることに目覚め、最近ではさんしょ畑で採れたフレッシュなキュウリを CM のようにかっこよく搦んで食べるのが恒例となりました。その他にも、こっそり靴下を脱いでみんなの笑いを誘ったり、慣れてくるとプロレス技をかけてくることもありますよ。そんなおちゃめでかっこいい篤史さんにあこがれている女性もちらほら・・・♡

まだまだ可能性を秘めている篤史さん！これからも私たちにアッと驚かせてくださいね。(記：安藤)

職員コラム

すがわら なな 菅原 奈々



今年度新卒で入職しました、くるみグループ職員の菅原奈々です。よろしくお願いいたします。

学生時代は部活と勉強しかしていないと言っても過言ではないような当たり障りない学生生活を送りました。中学から大学まで吹奏楽部に所属していて結構頑張っていました。この10年間ですっかり燃え尽きてしまい、今は完全に吹奏楽を引退しています。そんな社会人1年目、これと言って打ち込める趣味もなく、その上あまり社交的な人間ではないので、仕事以外では一人で心の赴くままに過ごすことが多いです。

そういうわけで私の話に興味を持って読んでいただける自信がないのですが、とりあえず私のしゃっくりの止め方を紹介します。色々な方法がありますが、皆さんはどうやってしゃっくりを止めていますか？私が幼少期からやっている方法は、水を口に含む→鼻をつまんで上を向く→そのまま水を飲みこむ、という流れを3回繰り返す止め方です。私は人生で経験した全てのしゃっくりをこの方法で止めてきました。どんな手強いしゃっくりでもコツ要らず成功するので、この止め方以外信じていないのですが、飲み物がないとできないというのが難点だと思っています。もっと手軽な方法があれば教えてください。



スケジュール schedule

令和 5 年 12 月

- 4 日 (月) 医療的ケア安全委員会
- 5 日 (火) 法人防災委員会
- 7 日 (木) 生け花① 医療的ケア検討会議
音楽療法① 成年後見制度研修会
- 8 日 (金) フードドライブ
- 11 日 (月) イエローレシート
- 14 日 (木) 法人全体研修 (実践報告会)
- 15 日 (金) すてーじ
- 18 日 (月) 仙つ権利擁護委員会
- 19 日 (火) 施設懇談会
- 21 日 (木) 職員会議 生け花② 音楽療法②
- 28 日 (木) ケース会議 13:30 降所
- 29 日 (金) ~1月3日 (水) 休館日

令和 6 年 1 月

- 8 日 (月) 祝日開館日
- 11 日 (木) イエローレシート
- 12 日 (金) フードドライブ
- 15 日 (月) 防災ネットワーク訓練
医療的ケア安全委員会
- 18 日 (水) 施設懇談会
- 19 日 (金) 職員会議
- 23 日 (火) 法人権利擁護・虐待防止委員会
- 24 日 (木) ケース会議 13:30 降所
- 30 日 (火) 防災訓練④
- 31 日 (水) 幸町地域懇談会

ボランティアとして協力して頂いた皆様 ご協力ありがとうございます

(令和 5 年 9 月 9 日~11 月 10 日まで)

吉田さん、高橋さん、山下さん、今岡さん、平さん

見学・来訪者など

小松島支援学校、荒川さん、光明支援学校、菅野さん、ピーススマイル：石道さん、日本環境衛生研究所、はまゆう、こまくさ苑：吉田さん、北部アーチル、栢江小学校、ういず・ゆう：猪苗代さん、ラーメン味よし、一茶、カレーショップ桜蔵、酒のかわしま、フラッツ 102 コンフォート、すまいる：太宰さん、国見はげみホーム：井上さん、ブルームビルド株式会社：鎌田さん、JCI：瀬戸さん、小山さん、ますえのもりどうわこども園、高橋さん、清成さん、視覚支援学校、風の郷工房：東山さん、荒さん、早坂さん、市橋さん、サトー商会、ほまれフーズ、マルキ水産、マルイ、ホシザキ、あぐり仙台

法人職員：高杉、恵雅、小野、靖志、小原、彩乃、坂本、福地、菊地、三塚、押切、江渡、宮本、村上、愛里、山口、渡部、佐々木、ほか多数 (以上、ご芳名順不同)

缶回収 10, 11 月分の納品額

合計 4,750 円でした。

ご協力ありがとうございました。



今年もブルームビルド株式会社様より多大なご寄付を頂戴しました。利用者さんのより豊かな日中活動のために大切に使用させていただきます。いつもいつも応援をいただき、利用者・職員一同とてもありがたく励みになっております。ありがとうございます！

編集後記

あたたかいものが美味しい季節になりました。私は、10 年ほど、岩手県花巻市に在住しておりましたが、花巻市の郷土料理「ひつつみ」が大好きです。水でこねた小麦粉を薄く伸ばした生地でちぎって煮ることから、「ひつつみ」は「手でちぎる」の方言、「つつまむ」が転じたと言われています。具や出汁は地域や家庭によって様々で、地方によって地鶏やキノコ、川ガニ、川魚、モクズガニを入れることもあります。ぜひ食べてみてください。(阿部)